

SIFA Times シーファ タイムズ

Suita International Friendship Association

No.295
2026年1月発行
発行:公益財団法人
吹田市国際交流協会
デザイン:ヒョウノ

ハロハロ SQUARE 紹介

「ハロハロ SQUARE」は、外国にルーツを持つ子どもたちと地域のボランティアが一緒に学び、交流する場です。

開催日時:毎週金曜日の午後6時から8時
対象:外国にルーツを持つ小学生から高校生

My important place

小学生から高校生までの子どもたちが参加しており、特に小学生が多いです。中学生になると部活動や塾で忙しくなるため参加が難しくなる傾向がありますが、多くの子どもたちは休み、毎回楽しみに参加しています。小学生たちは静かに勉強に取り組む子もいれば、トランプで遊んだり、読書をしたりする子もいます。活動の最後の30分に行うゲームタイムは、特に楽しみにしている時間のようです。

子どもたちのニーズはさまざまです。「学校の宿題や日本語の勉強を手伝ってほしい」「母語で話せる相手がほしい」「進学や将来について相談したい」など、一人ひとりが異なる思いを抱えています。来日してからの期間が短く日本語や学校生活にまだ慣れない子どもも少なくありません。日々がんばっている子どもたちに、ボランティアたちは寄り添い、工夫を重ねながら丁寧にサポートしています。活動の中では、「こんなことが学校であったよ」と嬉しかったことや悩みを自然に話してくれる姿も見られ、子どもたちが安心して心を開ける大切な居場所となっています。

That is a precious memory to me.

わたしは去年の3月に、初めてハロハロSQUAREに参加しました。今は高校2年生です。ハロハロSQUAREで過ごした1年間は、わたしが日本で過ごした最初の1年でもあります。わたしにとってハロハロSQUAREは、成長を見守ってくれた大切な場所です。1年前のわたしは、日本に来たばかりで、日本語があまり上手ではなく、自分の日本語に自信がなくて少し恥ずかしかったです。でも、ハロハロSQUAREに出会えて本当によかったと思います。最初は日本語で話すのがこわかった



(竹田綾さん・池田香弥さん)

ハロハロSQUARE 参加者の声

(池田香弥さん・高校2年生)

けれど、いまでは周りの人と日本語で話せるようになりました。ハロハロSQUAREのボランティアの人たちは、いつも優しく助けてくれました。みんな親切で明るく、いつも笑顔で話しかけてくれます。たくさん励ましてくれたおかげで、わたしも少しずつ自信を持てるようになりました。

ハロハロSQUAREには、わたしと同じように外国から来た友だちも沢山います。いろいろな国の人たちと一緒に勉強したり、おしゃべりしたり、助け合ったりしています。ここでの時間はとても楽しく、わたしにとって大切な思い出です。

※2面に続く

ハロハロ SQUARE のボランティアの声

(竹田綾さん)

What is a volunteer?

わたしは今、ハロハロ SQUARE ボランティア2年生です。主に中学・高校生と一緒に活動しています。国籍、経歴、個性の異なる子どもたちとの活動は、チャレンジの連続です。その中で、子どもに向かう難しさに悩む時間、新しい言葉、文化、社会と出会って大きく成長する子どもの姿に触れる瞬間、他のボランティアやスタッフのみなさんから多くの知識や視点をいただく機会、すべてがわたしにとってありがたい経験です。最近ふと思い出したのが、昔、語学学校で、活発な議論を促そうとした先生が呼びかけた"Anybody volunteer? (だれかボランティアは?)"。ボランティアとは?その意味を考えつつ、ハロハロ SQUARE が子どもたちの「居場所」となるよう、これからも心を尽くしていきたいです。(竹田綾)



中高生部屋



小学生部屋(高学年)



小学生部屋(低・中学年)

event

SIFA 1月から3月イベントのご紹介

01 こあらくらぶ

■ テーマ:『正月あそびと茶会』

日時: 1月 21日(水) 10:00 ~ 11:00

■ テーマ:『ひな人形をつくろう』

日時: 2月 18日(水) 10:00 ~ 11:00

■ テーマ:『紙でさくらをつくろう』

日時: 3月 4日(水) 10:00 ~ 11:00

場所・会場: 阪急南千里駅前 千里ニュータウンプラザ
7階 南千里地区公民会和室

02 多文化共生講座 多文化ぶらす

■ テーマ:『多彩な講師陣による世界各地の凧にまつわる話』

日時: 1月 25日(日) 13:00 ~ 15:30

場所・会場: 浜屋敷

共催: 特定非営利活動法人 吹田歴史文化まちづくり協会

03 ボランティア登録説明会・交流会

■ 日時: 2月 14日(土) 13:00 ~ 14:30

■ 日時: 2月 16日(月) 17:30 ~ 19:00

場所・会場: 千里ニュータウンプラザ 6階

04 多文化共生講座 多文化ぶらす

■ テーマ:『アラブ世界の女性と仕事』

日時: 3月 7日(土) 15:00 ~ 16:30

講師: 神戸市国際語大学 松田裕美氏

場所・会場: 千里ニュータウンプラザ 6階

SIFA 吹田市国際交流協会 教室 1

2月はSIFA 防災月間です。

SIFAの「防災月間」

合言葉はSIFA

- S … Shiru 災害について知る
- I … Ishiki 意識を持って備える
- F … Follow 互いにフォローし、正しい情報を共有
- A … Anzen 安全に避難できるようにする

防災月間の日本語教室などで学ぶこと

- ・吹田市のハザードマップを確認する
- ・避難所および避難経路を把握する
- ・緊急時の家族との連絡方法を考える
- ・防災情報を入手する方法を知る
- ・災害に関する基本的な用語を学ぶ
- ・災害時の警戒レベルについて理解する
- ・家具の転倒防止対策を確認する
- ・災害時に持ち出すものをリスト化する
- ・家庭内の備蓄物資をチェックする
- ・避難所での過ごし方を知っておく

SIFAでは、外国人住民を含め、すべての方が安心して暮らせるまちづくりをめざし、防災に関する情報を発信していきます。

2月は、SIFAの「防災月間」です。災害について「知る・意識する・フォローし合う」ことで、いざというときに安全に避難できるよう一緒に準備しましょう。

ハザードマップ



備蓄品はローリングストック法を!
※ふだん使う食品を少し多めに買い、使った分を買い足して常に備蓄を循環させる方法

多文化いろいろ

このコーナーでは、多文化理解や多文化共生に関する様々な情報をご紹介します。



多文化共生人が変わる、社会を変える

今、私たちの社会で語られる「多文化共生」という言葉は、本当に機能しているでしょうか？ 本書は、これまで便利に使われてきた「多文化共生」を「魔法の言葉」と呼び、その意味を立ち止まって再考する。そして「共生」とは、誰かを変えるのではなく、まず自分自身の意識や行動が変わることから始まります。タイトルにあるように、「人」の小さな変革こそが、開かれた「社会」を創るきっかけとなるという、新たなヒントが得られる一冊です(SIFA職員:張)。

